



子どもの森づくり通信

NPO法人
子どもの森づくり推進ネットワーク
子森ネット・定期リリース
(2010年9月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264

http://www.kodomo-mori.net E-mail:info@kodomo-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。

厳しい残暑から、一転して肌寒い気候となりました。
体調を崩しやすい季節の変わり目です。ご自愛下さい。
間もなく、今年も秋の活動が始まります。



茨城県高萩市「聖徳保育園」の園児たちから、お手伝いしてくれた地元の郵便局長さんたちに、小さな手づくりのタペストリーがプレゼントされました。

- (1)「JP子どもの森づくり運動」2010年植樹活動レポート
 - ・茨城県高萩市「聖徳保育園」植樹レポート
 - ・大阪府東大阪市「木の实保育園」植樹レポート
- (2)事務局からのお知らせ
 - ①「子どもの森づくり運動」活動第二期に向けてアンケートのお願い
 - ②茨城県高萩市「聖徳保育園」植樹会への高萩市市長メッセージ
 - ③「子どもの森づくり運動」普及DVD「森林環境教育映像祭」奨励賞受賞
 - ④「ていばく」出展のご案内
 - ⑤本とあそぼう「全国訪問おはなし隊」コラボレーション活動のご案内
 - ⑥活動日等の変更についてお願い
 - ⑦お詫び

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼少期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

2008年より、日本郵政グループの特別協賛を得、都道府県に一園一事業、全国に普及活動の拠点づくりを目指すフラグシップ事業「JP子どもの森づくり運動」を展開します。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会
- (社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C富良野自然塾
- 全国森林インストラクター会 NPO法人自然体験活動推進協議会
- NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会
- (株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部



(1)「JP子どもの森づくり運動」2010年植樹活動レポート(順不動)

■茨城県「聖徳保育園」 日程:2010年7月8日(木) 会場:高萩市「森林公園」
インストラクター:鈴木直登氏(高萩花貫郵便局局長)、河内和男(森林インストラクター)
日本郵政グループ: 郵便事業 高萩支店 所畑久雄支店長 高萩島名郵便局 坂本美智春局長
高萩東本町郵便局 鈴木均局長 高萩上手綱郵便局 芳賀茂局長



■大阪府「木の実保育園」 日程:2010年8月24日(火) 会場: 東大阪市立野外活動センター「自由の森なるかわ」
インストラクター: 苦智子氏(森林インストラクター) 金子讓氏(森林インストラクター)
日本郵政グループ: 日本郵政 広報部 日野和也部長 日本郵政 広報部 平山直和氏



(2)事務局からのお知らせ

①「子どもの森づくり運動」活動第二期に向けてアンケートのお願い

2008年よりスタートした「子どもの森づくり運動」の活動も2010年、3年目を迎えました。その間に参加園、「子森ネット」、そして日本郵政グループ、三者の協働体制の中で、全国都道府県に各1園の「フラグシップ園全国ネットワーク」を構築する大きな成果をあげさせていただきました。

2011年度より、活動は第二期に入ります。わたしたちはこれまで、皆様と共に積み上げさせていただいたネットワークを基盤に、さらに大きく活動を拡げたいと思っております。つきましてはこの機会に、これまでの活動、そしてこれからの活動に向けて皆様のご意見、ご提案をお聞かせいただき、今後の活動計画に反映させていただきたいと思っております。お忙しいところ、まことに恐縮ですが、別紙アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

「子どもの森づくり運動」は、デジタル(バーチャル)な環境にシェアされつつある今の子どもたちの現状を踏まえ、幼児期の子どもたちが、その日常の多くを過ごす幼稚園、保育園での活動の中で、森づくり活動を通じて本物の自然体験と環境学習の場を提供し、「生きる力」と「本物の環境意識」を育ててもらふこと、さらに園の活動の中にその様な体験を継続的に供給する仕組みを構築することを目的としています。

ご存知の様に子どもたちは、「見る」「聞く」に偏ったデジタルツールによる体験ではなく、五感に訴求するリアルな本物の体験でのみ、健全な人間性の基盤となる子ども本来の資質を育みます。そんな体験が決定的に不足している子どもたちの現状を考えると、「子どもの森づくり運動」の活動意義は、これからますます高まるものと思われれます。ひきつぎの協働をお願い申し上げます。

②茨城県高萩市「聖徳保育園」植樹会への高萩市市長メッセージ

「聖徳保育園」における植樹会に、高萩市市長様より、お祝いのメッセージをいただきましたのでご紹介します。

茨城県「聖徳保育園」植樹会
高萩市市長様メッセージ

聖徳保育園のみんなが一生懸命育てていただいたドングリの植樹会が開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。

子ども達が森づくり活動を通じて「生きる力」と「環境学習」を育み、苗木に負けないよう、元気に育っていただきたいと願っております。

森の再生はもちろん、子ども達が直接自然に触れることで、子ども達の感性が育まれるこの事業は、正に本物の自然体験活動であり、子ども達にとって大いに意義のあることだと思っております。

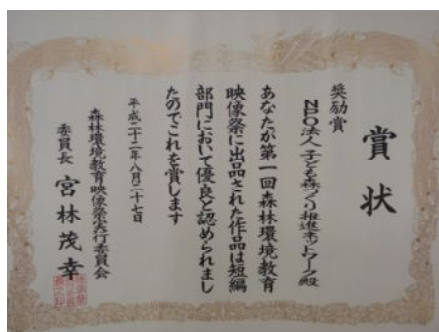
子どもの森づくり運動に取り組まれた聖徳保育園の皆さん、そして子ども達の森づくり推進ネットワークの皆様方には心から敬意を表します。結びに、本日の植樹会の成功をご祈念いたしまして、私のメッセージとさせていただきます。

平成22年7月8日

高萩市長 草間 吉夫

③「子どもの森づくり運動」普及DVD「森林環境教育映像祭」奨励賞受賞

「子森ネット」では、広報活動の一環として、この8月に新しく制作された普及用DVDを、映像を通じて森林環境教育を伝える「森林環境教育映像祭」に出品しましたところ、短編部門で奨励賞を受賞しました。



④「ていぱーく」出展のご案内

「JP子どもの森づくり運動」では、昨年にひきつづき今年も普及、広報活動の一環として「通信総合博物館・ていぱーく」に、長期出展します。会場では、2009年参加園の一年目の活動が紹介されています。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

- ・展示期間:2010年5月より約一年【9:00~16:00/月曜日休館(祝日の時は火曜日休館)】
- ・会場:東京都千代田区大手町2-3-1 「通信総合博物館・ていぱーく」(2階企画展示場)
- ・入館料(個人:大人110円、小・中・高校生50円)
- * 団体でご来館の際は、招待券の発行も可能ですので事務局宛お問合せ下さい。
- * 9月より、展示パネル、上映DVDが更新されております。



⑤本とあそぼう「全国訪問おはなし隊」コラボレーション活動のご案内

「JP子どもの森づくり運動」では、講談社が運営する本とあそぼう!「全国訪問おはなし隊」との協働活動を実施しています。そこでは「JP子どもの森づくり運動」から生まれた紙芝居と絵本、『キミックとどんぐりのぼうけん』も紹介されます。ご興味のある方は、事務局までお問合せ下さい。

<「全国訪問おはなし隊」2010年度巡回スケジュール>

実施月	2010年			2011年	
	10月	11月	12月	1月	2月
1号車	岡山県	香川県	愛媛県	山間口県	千葉県
2号車	奈良県	和歌山県	沖縄県	鹿児島県	長崎県

* 同活動実施のためには、キャラバンカー(4t、車幅2.5m、全長6.9m、車高3.5m)が通過でき、さらにキャラバンカー開架時に10m四方程度の平らな設置場所が必要となります。詳細はこちらまで。⇒ <http://www.kodansha.co.jp/kids/ohanashi>

お申込み期限は、3ヶ月前の10日です。
2011年1月実施の場合、2010年10月10日が締切りとなっております。



2010年4月15日開催
神奈川県「瀏野辺保育園」でのコラボ活動
* 特別に「キミック」も参加

⑥活動日等の変更についてのお願い

事務局としては、「JP子どもの森づくり運動」の実施園活動は、子森ネット、日本郵政グループ、及び地域サポーターの協働体制の中で支援させていただきたいと思っております。そのため、活動日等の変更の際は、それぞれ関係各所の日程調整に、若干時間が必要です。活動日等の変更は、可能な範囲で余裕を持った日程でお願いできれば幸いです。なお、日本郵政グループの社員さんたちからは、2010年度もサポートメンバーとして、できるだけ一緒させていただきたい旨のお申し出をいただいております。

⑦お詫び

「子森通信」2010年8月号において、沖縄県フラグシップ園「花園幼稚園」のお名前を「保育園」とする記載間違いがありました。正しくは「**花園幼稚園**」です。訂正してお詫び申し上げます。